

# たまき社協だより

2011.11  
No.40

編集・発行 社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会  
〒519-0433 玉城町勝田4876-1  
TEL 0596(58)6915/FAX 0596(58)6916  
ホームページ <http://www2.mie-net.ne.jp/tamasya/>  
E-MAIL [tamasya@amigo2.ne.jp](mailto:tamasya@amigo2.ne.jp)

## 台風12号東紀州災害支援ボラパック出発 (紀宝町)



公民館の床下の泥出しの様子

民生委員、福祉協力員、ボランティア登録者を対象に、紀宝町への災害支援ボランティアの呼びかけを行い、10月12日(水)9名が参加し、活動を行ってきました。

午前中は、水害を受けたお宅の庭のがれきの撤去です。

庭には、家の硝子戸の破片や木材などが散乱していましたが、分別を行いながら、ゴミを集めていただきました。

そのがれきの中からは、お一人暮らしである持ち主の方のご主人の形見が見つかるなど、涙を流しながら感謝されました。

午後からの活動は、公民館の床下の泥出しです。

はがした床板の隙間から泥をかき出し、床下にもぐっての作業も行っていただきました。

高台にある建物の天井まで水が来たとの事でした。

参加されたボランティアは、てきぱきと作業をこなし、予定時刻内に完了することが出来、地元の方々に喜んでいただきました。

玉城町高齢化率 (平成23年9月30日現在)  
21.9% (65歳以上人口 3,368人)

※この広報は、共同募金配分金事業によって発行しております。

# 福祉の体験 子どもたちもいきいき

## 日赤事業・共同募金事業報告

日赤募金を活用し、夏休みの期間や休日を利用して、子どもたちに福祉への理解と関心を深めてもらおうと、小学生を対象に夏休みに福祉体験を4回、また町民体育祭においてボランティア体験を開きました。

### 第1回 8月1日(参加者24名)

町内の福祉の状況、町内の要支援者数や施設の数など数字を見ながら説明を受け、子供たちも真剣な表情で聞いていました。



車いすで段差を越える様子

その後は、二人一組になって、車いすの操作方法や乗車体験。認知症についてサポーターさくら(ボランティア)の皆さんが寸劇も交えて、分かりやすく教えてくれました。

午後からは、視覚障害者の方を講師に、生活の様子や使う道具についてお話いただき、点字の打ち方についても体験しました。

### 第2回 8月8日(参加者12名)

この日は、町内の高齢者施設3カ所に分かれて、一日の施設の様子を体験し、利用者の方とふれ合い型の体験を行いました。

高齢者に対して、元気がないイメージを持っていた小学生も施設で暮らす高齢者に元気をもらった小学生もいて、有意義な体験となりました。

### 第3回 8月10日(参加者小人13名大人29名)

遺族会との共催で、「語り継ごう戦争体験」を開催しました。

戦争体験談や戦時中の食事体験、DVD上映では「ひめゆりの塔」を上映し、戦争の悲惨さ無用さ、命の大切さを感じていただきました。

### 第4回 8月11日(参加者11名)

町内にある障がい者施設「宮の里」において、施設での生活や利用者の方のクラブ活動を一緒に体験しました。

また、いろいろな体験を通じて、自分たちが出来ることは何か話し合いまとめました。

### 第5回 10月9日(参加者4名)

体育祭が楽しくスムーズに行えるよう、準備のお手伝いとしてボランティアで参加しました。体育指導委員協議会の指示を得て、積極的に活動しました。

お昼の休みには、赤い羽根共同募金で会場内を歩き、協力を呼びかけました。



町民体育祭での赤い羽根募金活動

## 笑顔はじけるぼくたちの夏休み

〜はっぴいサークル事業〜

夏休みの期間を利用して、町内に住む障害のある子どもたちが集まり活動できる場づくりを民生委員さんやボランティアの方々を中心に行っていました。

これは、共同募金の配分金事業として行っています。

参加者…小学1年生から  
高校3年生まで14名

活動には、体を動かすことや調理、創作活動などを行いました。



バルーンで楽しむ子供たち

4日目の活動では、二見シーパラダイスへ出掛け、楽しい時間を過ごしました。

昨年の参加者は、すごく心も体も成長していてスタッフを驚かせました。

初めての子供たちも、活動を楽しんでいる様子がかげえ、夏休みの良い思い出になりました。

次回冬休みの活動も楽しみです。

## 芸術の秋を楽しむ絵手紙体験

〜介護の合同の  
ホッとした時間作り〜

ホッとサークルは、日頃の介護疲れの予防・解消に在宅介護者の方、また介護者のOBの方を対象としたリフレッシユ事業です。

今年2回目の開催は、9月16日(金)に、絵手紙サークルゆずりは会(ボランティア)のご指導で、絵手紙に挑戦です。

みなさん初めての方が多く、最初は、緊張して線を書くにも戸惑っているところがありました。が、「下手が、味があるといいんですよ」の言葉に、安心されたのか、野菜や果物などをモチーフに何枚もチャレンジされました。

参加者は、「筆を持ったのは、いつ以来や。でも、思っていた以上に楽しい。またやってみよう」と口々に話していました。



参加者の作品

今後の予定

ホッとサークル(介護者のつどい)

◆日時 11月26日(土) 10時～15時  
◆対象 在宅介護者の方、  
介護者OBの方

11月11日の「介護の日」にちなんで、県社会福祉協議会主催の福祉展に参加する予定です。  
昼食もお楽しみにしてください。

◆申込締め切り 11月15日(火)(先着15名)

ふくしを支える勉強会

誰もが安心して暮らせる地域づくりは、公的なサービスだけでなく人々の支え合いによって成り立っています。そんな町づくりを進めるための勉強会を開催します。

関心のある方は是非ご参加ください。

◆日時 11月27日(日)  
13時30分～15時30分

◆テーマ 「絆(キズナ)が育む  
安心地域づくり」

◆講師 鈴鹿医療科学大学  
准教授 蒔田勝義氏

(県社会福祉協議会 元次長)

「玉城町社会福祉大会」開催 平成24年2月11日(土)

開催時間 10:00～15:00 予定(雨天決行) 場所 玉城町保健福祉会館

- 内容
- ・社会福祉功労者表彰等
  - ・『福祉の作文』発表(小・中学生)
  - ・福祉協力校の活動発表
  - ・福祉講演会 ほか



昨年の様子

『福祉の標語』募集

テーマ 「<sup>しあわ</sup>幸せ」

募集対象：高校生以上(但し、町内在住・在勤者)。応募作品は、本人が創作した未発表のものに限ります。

応募方法：所定の場所に応募箱を設置しますので、応募用紙にて受け付けます。その他に、ハガキ・FAX・メールにて受付けます。

募集期間：平成23年11月1日(火)～平成23年12月22日(木) 厳正な審査のうえ優秀作品を決定します。  
入賞者には、平成24年2月11日(土)の大会内で表彰します。(記念品進呈)

★募集箱設置場所(町内7カ所)

玉城町社会福祉協議会(玉城町保健福祉会館)・玉城町役場・アスピータ玉城・中央公民館・玉城病院・グッディ・Aコープ

『福祉の標語』応募用紙

氏名	住所	電話
標語		
標語への思い	(標語をつくるにあたっての思い、きっかけ等)	

※標語は、広報などで使用することがあります。記載された個人情報は、適正に管理し、「福祉の標語募集」に関する連絡のためのみに利用します。

# 元気ですたまき委員会

ふだんのくらしのしあわせ

～元気にあいさつ いざ田丸城!～

10月9日(日)にお城広場で開催された第56回玉城町民体育大会の中で、委員会からの提案として、コミュニケーションアップを啓発する競技を上記のネーミングでプログラムへ組み込んで頂きました。これは、以前の座談会で(歩こう会・環の会、体育指導委員協議会、健康しあわせ委員会、民生委員、福祉協力員)の方々にご検討いただいたものを基に実施されたものです。競技内容は、2チームの対抗戦で、あいさつをしながらじゃんけんで砦を突破していき、天守を目指すというものです。

競技には、多くの方々が参加頂き、町長や教育長も天守を守る城主として参加頂きました。

あなたも歩きに出かけませんか。散歩中などは、人と言葉を交わしやすくなります。ウォーキングで絆づくり、健康づくりをはじめませんか。



町体競技の様子(教育長と)

## 赤い羽根共同募金

### 街頭募金ありがとうございました

10月1日全国一斉に赤い羽根共同募金が展開しています。

玉城町でも1日、3日と街頭募金を実施し、¥28,960の募金が寄せられました。

みなさまのご理解とあたたかいご協力『ありがとうございました。』

また、12月18日(日)には、「歳末たすけあい運動」の街頭募金を予定しており、集められた募金は、歳末事業(ひとり暮らし高齢者安否確認事業)に活用されます。あたたかいご支援、ご協力よろしくお祈いします。

※自治区のみなさまにご協力をお願いさせていただいている募金については、後日改めて報告します。



田丸駅前での街頭募金

## 東日本大震災義援金福祉団体報告

- ・民生児童委員協議会 ..... 53,000円
- ・老人クラブ連合会 ..... 262,450円
- ・遺族会 ..... 400,000円
- ・身体障害者福祉会 ..... 10,000円
- ・母子寡婦福祉会 ..... 100,000円

その他に・・・

岩手県大槌町に「元気ですたまきまつり」で寄せられた義援金(50,000円)といきいきサロン栄町の皆さんが、被災地に思いを込め作られた千羽鶴を一緒におくりました。



千羽鶴をつくるサロン栄町

## 防災倉庫設置 (共同募金配分事業)

社会福祉協議会は、地域の安全安心対策として、防災倉庫及び発電機、投光器などを購入し、救援のための設備・備品を整備しました。

倉庫は、9月14日(水)保健福祉社会館西側に設置しました。



防災倉庫・備品

## 身近な

### 社協相談窓口ご案内

#### 心配ごと相談

毎月10日、20日、30日 13:00～15:00

玉城町保健福祉社会館で 予約不要

相談員 民生児童委員、人権擁護委員、行政相談員

#### ご寄附ありがとうございました。(7月～9月)

- プランニング・ニュー様 ..... 5,000円
- 匿名様(ホッとサークル事業へ) ..... 10,000円